



学校だより

～ ひびきあう心 かがやく笑顔 ふれあいの丘 斎藤分 ～

令和6年 2月 29日 3月号

横浜市立斎藤分小学校 校長 黒木 健

自分再発見をめざして

校長 黒木 健

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんとは、この4年間を一緒に過ごさせてもらいました。担任や専科の先生方には遠く及びませんが、突然の大雨でナイトハイクが中止になってしまった日光修学旅行や、たくさん歩いた鎌倉遠足などなど、様々な場面で楽しい時間を共有できたことに、今、心から感謝しています。

皆さんにとって、この小学校生活の6年間は、どんな時間でしたか。楽しいこともたくさんあった反面、つらいことや悩んだことも、きっと同じくらいあったことでしょう。その一つ一つの課題を乗り越えていくたびに、皆さんは、着実に成長してきたのだと思います。でも、悩んだり考えをめぐらせたりすることは、自分自身の考え方の土台を形作っていく上での大切な通過点であって、決して回り道などではありません。中学校に進学しても、挑戦する気持ちを忘れずに、新しい課題にどんどん挑んでいってください。

さて皆さんは、小学校卒業の日を迎え、中学校進学への期待と共に、でも一方では、はっきりとしない、漠然とした不安を抱いているという人もいるかもしれません。私も40年余り前、同じような気持ちにかられながら、その時を迎えたことを、今でも容易に思い出すことができます。当時、先生や友達に自分の思いを上手く伝えることに自信をもてなかった私は、中学校という新しい段階に進むことに、大きな不安を抱いていました。でも大人になってから分かったことは、新しい環境に対して、不安を感じるのは当然だということ、そしてまた、その不安を感じることをどうやって解決していくかを、その時にもっと前向きに考えるべきだったという反省でした。

でも不安を持つことは、決して悪いことばかりではありません。なぜなら、不安を感じることを解決していく度に、自分自身の成長を実感できたり、また次への自信にもつながっていったりするはずだからです。例えば、一度立てた計画は最後までやり通してみるとか、苦手科目でもあきらめずに、コツコツと学習していく姿勢を貫くことなどは、一つ一つの不安をなくしていくためにも必要な行動だと信じています。不安を感じた時こそ、まずは行動に移してみてください。きっと、新しい自分に気が付けるはずですよ。皆さんには、中学校生活の中で、この「自分再発見」をたくさんして欲しいと願っています。変化の大きな社会の中で、皆さんが活躍されていくことを楽しみにしています。最後に、この斎藤分小学校で、皆さんと出会えてよかったです。ありがとう。

今年度は、約3年間に渡った、新型コロナウイルス感染症による教育活動の休止や自粛要請が完全に解かれ、それ以前の教育活動を実施することが叶いました。また、このような未曾有の事態を経験したことから、全国的に教育活動の見直しが加速度的に進み、授業におけるタブレット端末の積極的活用をはじめ、ポストコロナにおける新たな学校教育のあり方が模索され始めた、そうした1年であったと今振り返っています。次年度も引き続き、本校保護者の皆様、学校地域の皆様におかれましては、本校教育活動へのご理解、ご協力を、どうぞ宜しくお願い致します。1年間、ありがとうございました。 *Thank you for all.*